

別紙1

現行の標準様式の見直し・追加

現行の課題分析標準項目

基本情報に関する項目

No.	標準項目名	項目の主な内容(例)
1	基本情報(受付、利用者等基本情報)	居宅サービス計画作成についての利用者受付情報(受付日時、受付対応者、受付方法等)、利用者の基本情報(氏名、性別、生年月日、住所・電話番号等の連絡先)、利用者以外の家族等の基本情報について記載する項目
2	生活状況	利用者の現在の生活状況、生活歴等について記載する項目
3	利用者の被保険者情報	利用者の被保険者情報(介護保険、医療保険、生活保護、身体障害者手帳の有無等)について記載する項目
4	現在利用しているサービスの状況	介護保険給付の内外を問わず、利用者が現在受けているサービスの状況について記載する項目
5	障害老人の日常生活自立度	障害老人の日常生活自立度について記載する項目
6	痴呆性老人の日常生活自立度	痴呆性老人の日常生活自立度について記載する項目
7	主訴	利用者及びその家族の主訴や要望について記載する項目
8	認定情報	利用者の認定結果(要介護状態区分、審査会の意見、支給限度額等)について記載する項目
9	課題分析(アセスメントの理由)	当該課題分析(アセスメント)の理由(初回、定期、退院退所等)について記載する項目

介護予防に関するアセスメント項目を追加すべきではないか。介護予防のためのアセスメントツールを開発すべきではないか。

課題分析(アセスメント)に関する項目

No.	標準項目名	項目の主な内容(例)
10	健康状態	利用者の健康状態(既往歴、主傷病、症状、痛み等)について記載する項目
11	ADL	ADL(寝返り、起き上がり、移乗、歩行、着衣、入浴、排泄等)に関する項目
12	IADL	IADL(調理、掃除、買物、金銭管理、服薬状況等)に関する項目
13	認知	日常の意思決定を行うための認知能力の程度に関する項目
14	コミュニケーション能力	意思の伝達、視力、聴力等のコミュニケーションに関する項目
15	社会との関わり	社会との関わり(社会的活動への参加意欲、社会との関わりの変化、喪失感や孤独感等)に関する項目
16	排尿・排便	失禁の状況、排尿排泄後の後始末、コントロール方法、頻度などに関する項目
17	じょく瘡・皮膚の問題	じょく瘡の程度、皮膚の清潔状況等に関する項目
18	口腔衛生	歯・口腔内の状態や口腔衛生に関する項目
19	食事摂取	食事摂取(栄養、食事回数、水分量等)に関する項目
20	問題行動	問題行動(暴言暴行、徘徊、介護の抵抗、収集癖、火の不始末、不潔行為、異食行動等)に関する項目
21	介護力	利用者の介護力(介護者の有無、介護者の介護意思、介護負担、主な介護者に関する情報等)に関する項目
22	居住環境	住宅改修の必要性、危険個所等の現在の居住環境について記載する項目
23	特別な状況	特別な状況(虐待、ターミナルケア等)に関する項目

(見直し案・新規)

追加

第0表

介護予防プラン作成(仮称)

作成年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

利用者名 _____ 殿 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

サービス計画作成者氏名 _____

生活行為に対する評価とそれに対する考え		ケアプランを作成するための分析			
		提供サービス		代替サービス	
(1) 現状で行われている生活行為と何らかの支援によりさらに可能となる生活行為の乖離	(2) (1)についての意向・意見	(3) サービスを提供する目的(予後予測)	(4) 提供するサービスのサービス要素(メニュー)	(5) 代替するサービスを利用せざるを得ない場合のサービスメニュー	(6) (5)によるサービスを利用する理由及び今後の方針(予後予測)
	(本人) どう望んでいるか ----- (家族) どう望んでいるか ----- (主治医 ※1) どう考えているか ----- (介護支援専門員 ※2) どう考えているか ----- (サービス事業者 ※3) どう考えているか				

※1～3 新規の場合は※1及び※2を記入し、更新の場合は、※1から※3すべてについて記載する。

☞ (5)については、本来導入すべきサービスではなく、代替するサービスを利用せざるを得ない場合のサービスメニューを記載する。

(見直し案)

第1表

居宅サービス計画書(1)

作成年月日 年 月 日

初回・紹介・継続

認定済・申請中

利用者名 _____ 殿 生年月日 _____ 年 月 日 住所 _____

居宅サービス計画作成者氏名 _____

居宅介護支援事業者・事業者名及び所在地 _____

居宅サービス計画作成(変更)日 _____ 年 月 日 初回居宅サービス計画作成日 _____ 年 月 日

認定日 _____ 年 月 日 認定の有効期間 _____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日

要介護状態区分	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
利用者及び家族の生活に関する意向					
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定					
総合的な援助の方針					
生活援助中心型の算定理由	1. 一人暮らし 2. 家族等が障害、疾病等 3. その他 (

算定理由の見直しと追加が必要ではないか。

- ・訪問介護
- ・通所サービス
- ・福祉用具・住宅改修

(見直し案)

第4表

サービス担当者会議の要点

作成年月日 年 月 日

利用者名 _____ 殿

居宅サービス計画作成者(担当者)氏名 _____

開催日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

開催場所 _____ 開催時間 _____ 開催回数 _____

会議出席者	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名
検討した項目						
検討内容						
結論	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">サービス担当者会議における重要な指摘等の記載をした上で、サービス計画の作成のステップに移行する様式を検討すべきではないか。</div>					
残された課題 (次回の開催時期)						

(見直し案)

第5表

サービス担当者に対する照会(依頼)内容

作成年月日 年 月 日

利用者名 _____ 殿

居宅サービス計画作成者(照会者)氏名 _____

サービス担当者会議を開催しない理由 ないし会議に出席できない理由	
-------------------------------------	--

照会(依頼)先	照会(依頼)年月日	照会(依頼)内容	回答者氏名	回答年月日	回答内容

サービス担当者会議における重要な指摘等の記載をした上で、サービス計画の作成のステップに移行する様式を検討すべきではないか。

※ サービス担当者会議を開催しない場合や会議に出席できない場合などに使用すること。

(見直し案・新規)

追加

第6-2表

評価表 (仮称)

利用者名 _____ 殿

サービス計画作成者氏名 _____

評価年月日	短期目標の内容	設定期間	目標の到達度	目標到達しない場合の理由	今後の方針

利用者の生活行為の状況に基づき サービスを利用する目的を明らかにした上でサービス要素を同定する過程について（イメージ）

本シートは、介護予防サービスの提供に当たって、①どのような状態の方に、②どのような目的で、③どのようなサービス（サービス要素）を提供するべきか、というサービス同定のプロセスを考えるためのものである。

本シートの考え方に基ついてサービス要素を同定する過程の例

- ①「何らかの支援により可能となる生活行為」が“買物・外出”の場合
 サービスを提供する目的は、利用者により様々な目的があるが、例えば、利用者が清潔保持ができないために外出できないという場合には、「心理的状態の維持・改善」、「社会活動の促進」などが考えられる。これらの「サービスを提供する目的」を達成するために“外出”にかかわるサービス要素である「清潔・整容・更衣」や「環境整備」など、必要と考えられるサービス要素を選定する。
- ②「何らかの支援により可能となる生活行為」が“排泄”の場合
 サービスを提供する目的は、「健康状態の維持・改善」であったり、「心理的状態の維持・改善」であったり、「社会活動の促進」であったり、利用者により様々な目的が考えられる。これにより、明確になった「サービスを提供する目的」を達成するために“排泄”あるいは、その他必要と考えられるサービス要素を選定する。

何らかの支援により可能となる生活行為	提供されるサービス要素	サービスを提供する目的							
		健康状態の維持・改善	心理的状態の維持・改善	社会的状態の維持・改善	社会活動の促進	趣味・レクリエーション活動の促進	家庭内での役割の遂行	介護者の確保・介護者の負担軽減	その他（提供時には具体的に記載）
清潔・整容・更衣	清潔・整容・更衣 その他（ ）								
入浴	入浴 その他（ ）								
排泄	排泄 その他（ ）								
食事	食事 その他（ ）								
調理	清潔・整容・更衣								
	入浴								
	排泄								
	食事・調理								
	その他の日常生活								
	行事・クラブ活動への参加								
	環境整備								
買物 クラブ 活動への参加	清潔・整容・更衣								
	入浴								
	排泄								
	食事・調理								
	その他の日常生活								
	行事・クラブ活動への参加								
	環境整備								
買物 外出	清潔・整容・更衣								
	入浴								
	排泄								
	食事・調理								
	その他の日常生活								
	行事・クラブ活動への参加								
	環境整備								
その他の 日常生活	清潔・整容・更衣								
	入浴								
	排泄								
	食事・調理								
	その他の日常生活								
	行事・クラブ活動への参加								
	環境整備								
環境整備	清潔・整容・更衣								
	入浴								
	排泄								
	食事・調理								
	その他の日常生活								
	行事・クラブ活動への参加								
	環境整備								
医療サービスの利用									

注1) 項目の設定にあたっては、現行の各種アセスメント方式等を参考に整理した。
 注2) 論理的に目的とサービス要素の対応がないと考えられるものが含まれている。

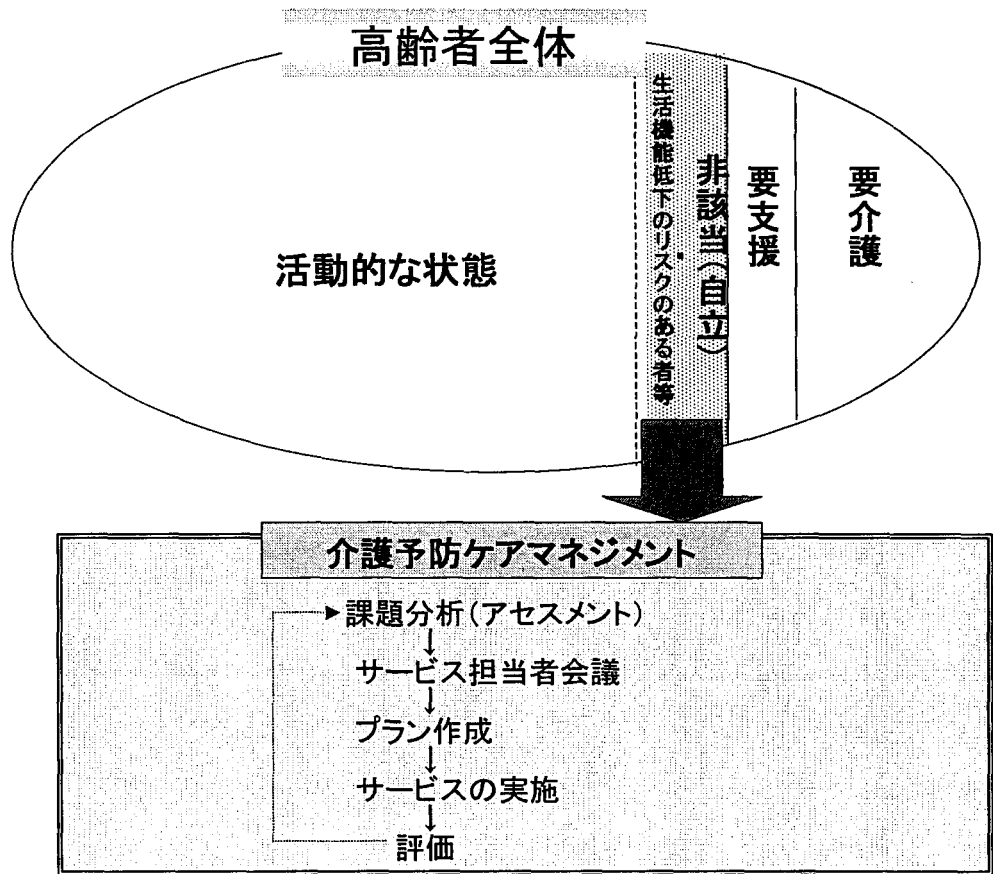
新予防給付におけるサービスの具体化について（イメージ）

- <原則>
- ★ サービスの利用目的及び利用者の心身の状況を特定し、サービスの要素ごとに設定された目的及び利用者の心身の状況に関する要件に該当する場合に給付する。
 - ★ 介護予防の効果が有効である利用者の心身の状況を特定し、該当する場合に給付する。
- <サービスの全体像>
- ★ 介護予防(要介護状態の維持・改善)に寄与するサービス体系とする。
 - ★ 既存サービスから再編成されたサービスと新規に追加する介護予防サービスメニューにより構成する。
 - ★ 既存サービスは、介護給付に基づくサービスや地域支援事業等との継続性・整合性を図る。

		<現行サービス>	<新予防給付のサービス>	実施内容及び留意点
既存サービスの再編成		訪問介護(生活援助、身体介護)	予防訪問介護(仮称) (サービスの要素の組み合わせ)	○ 介護予防への寄与の機序等に着眼して、それを構成するサービス要素として抽出されるものの組み合わせを対象
		通所介護	予防通所介護(仮称)	○ 介護予防への寄与の機序等に着眼して、それを構成するサービス要素として抽出されるものの組み合わせを対象
		通所リハビリテーション	予防通所リハビリテーション(仮称)	○ 介護予防への寄与の機序等に着眼して、それを構成するサービス要素として抽出されるものの組み合わせを対象 ○ 医学的観点から必要なサービスを提供
		訪問看護	訪問看護	
		訪問リハビリテーション	訪問リハビリテーション	○ 医学的観点から必要なサービスを提供
		居宅療養管理指導	居宅療養管理指導	
		短期入所療養介護 (老人保健施設、介護療養型医療施設)	短期入所療養介護 (老人保健施設、介護療養型医療施設)	○ 当該入所・入院者の生活機能の低下を来たさないよう、介護予防の観点から必要なサービスを提供することを検討
		短期入所生活介護	短期入所生活介護	
		福祉用具貸与 福祉用具購入 住宅改修	福祉用具貸与 福祉用具購入 住宅改修	○ 福祉用具に関しては、ガイドラインを参照
		特定施設入所者生活介護 痴呆対応型共同生活介護	特定施設入所者生活介護 痴呆対応型共同生活介護	○ サービス内容については別途検討
新追加するサービス		/	運動器の機能向上 (筋力向上、転倒予防等)	○ 適切な専門職の関与を前提に既存サービス(訪問サービス、通所サービス、居宅療養管理指導等)のメニューのひとつとして実施
			栄養改善	○ 単独のサービスメニューとして提供されると考えられるものについては別途検討
			口腔機能の向上	
備考	現に介護保険施設に入所している者			○ 要介護認定更新時に新予防給付の提供が適当であるとされた場合は、市町村は退所・退院が可能かどうか十分に検討 ○ 退所・退院が可能と判断された場合は、退所・退院を勧め、在宅での生活が円滑に営めるよう支援 ○ 退所・退院が不可能と判断された場合には、当該入所・入院者の生活機能の低下を来たさないよう、介護予防の観点からサービス計画を策定
	痴呆対策 うつ対策 閉じこもり予防		地域支援事業(仮称)において検討	

通所サービス全体について、機能別、目的別に類型

地域支援事業（仮称）において実施される介護予防サービスの対象者及び介護予防ケアマネジメントの過程



生活機能低下の早期発見・早期対応のための 水際作戦（イメージ）

